



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し  
考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。  
あなたはどんな空間を感じますか……

●あるお話のワンシーンです。

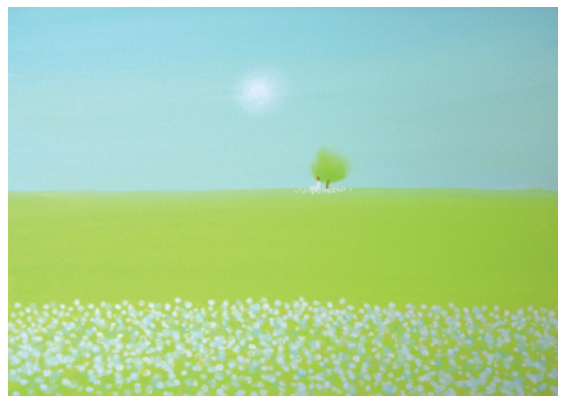
- ・なんという絵本でしょうか。
- ・絵本には3つのお話が紹介されています。  
あなたはどのお話が一番好きですか？



- ・お話の最後に、人々が「すばらしいゆめをみましたよ」と  
言います。あなたにとって『すばらしいゆめ』はどんな夢ですか？

●ある絵本のワンシーンです。

- ・何という絵本でしょうか。
- ・この絵本はお経を元に作られました。  
なんというお経でしょうか。



- ・この作品の中には木陰に座る人が描かれています。この人は何を考えていると想いますか。  
あなたなら、木陰に座って何をしたいですか。

●タイトル「夢のよう」という作品です。



・犬のジェイクに続く、葉祥明さんのオリジナルキャラクター『はちぞう』の絵本に登場する絵本のワンシーンです。何という絵本でしょうか。

・『はちぞう』がお話の中で、星と間違える生き物は何でしょうか。

※『はちぞう』は小さな鳥、ハチドリのお卵から生まれましたが、姿は大きな象によく似ています。虹色の羽がある、他には似た子がいない『はちぞう』は、いつも「自分が誰で何のために生きているか」を考えています。  
そんなはちぞうが、光り輝く星空の中で流れ星に出会い、その光り輝く意味を知ります。

・あなたは『はちぞう』が何故、鳥のお卵から象の姿をして生まれてきたと思いますか？

・実際に流れ星は、宇宙にあるチリが地球に近づくことで、燃えて輝く現象です。  
では、その宇宙に漂っている数あるチリが流れ星となるのは何故か…。絵本の中で「流れ星」と「はちぞう」が話す理由をあなたはどのように思いますか。

作品を深く感じよう！